

小学校国語科教科書の対人評価語彙 —小学校国語科教科書の中の対人評価語彙の傾向性—

対人評価語彙と目的

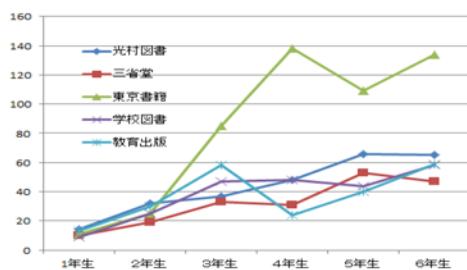
対人評価語彙は、「行動癖、態度、性格、人柄、あるいはその人への思いを批判的に捉えて、言い表した一群の語のまとめり」である。子どもたちが教室・学校生活、さらに日常生活で用いる対人評価語彙に注視することで、彼らの対人関係やコミュニケーション活動の課題の一端を、コトバの観点から、具体的に認識・把握することにつながる。

ここでは、小学校国語科教科書の中に用いられている対人評価語彙がどのようなものであり、そこにどのような傾向性が存しているかを語彙論的観点から整理した。小学校国語科教科書の中の対人評価語彙の学びは、国語科における言語能力の育成の一つとしての語彙力の問題だけにとどまらず、日常生活におけるコミュニケーションの課題、教育活動全体における理想的な人間像・価値観の育成と連関している。

小学校国語科教科書の中の対人評価語彙の傾向性

平成29年度に用いられた教科書会社5社の小学校国語科教科書に出現する対人評価語彙を出現順に整理したものが、右上の「**小学校国語科教科書学年ごと対人評価語彙一覧**」である。また、品詞別・表現形式に沿って、正／負の評価ごとに分類したものが、右下の「**品詞別分類小学校国語科教科書の対人評価語彙**」である。以下に見いだされた傾向性①～⑧を示す。

- ①小学校国語科教科書で用いられる対人評価語彙は、テキスト教材では、主に物語や伝記に出現する。また、読書案内や本の紹介にも散見する。
 - ②教科書によっては、性格・態度・気持ちを表す語彙を、類義語・対義語のまとめで示すことで語彙量が増加する。また、巻末の漢字のまとめで語・表現が提示され著しく増加する。
 - ③学年進行とともに、出現する対人評価語彙がゆるやかに増加する。ただし、東京書籍では3年生から急激に増加する。



| 品詞/表現 | 総数 | 正の方向 | 負の方向 |
|--------|-----|------------|------------|
| 名詞 | 122 | 66(54.1%) | 56(45.9%) |
| 形容詞 | 87 | 41(47.1%) | 46(52.9%) |
| 形容動詞 | 151 | 73(48.3%) | 78(51.7%) |
| 動詞 | 53 | 31(58.5%) | 22(41.5%) |
| オノマトペ | 8 | 7(87.5%) | 1(12.5%) |
| 比喩・例示 | 22 | 18(81.8%) | 4(18.2%) |
| 慣用句/連語 | 152 | 108(71.1%) | 44(28.9%) |
| 句形式 | 55 | 42(76.4%) | 13(23.6%) |
| 計 | 650 | 386(59.4%) | 264(40.6%) |

- ④全体として、{やさしい、元気、はたらき者、おだやか}等々、意味がポジティブ評価の語の割合が高い。
 - ⑤品詞では、形容動詞、名詞、形容詞の順で語彙量が多い。慣用句／連語も多い。
 - ⑥語種では、和語と漢語が主であり、わずかに外来語 {プロフェッショナル、リーダー、ヒーロー、～タイプ、デリカシー} が存する。
 - ⑦「標準語」形の語が主であり、方言 {きもすけ、えらぶつ、デクノボー、メンコイ、悪ばうず、…} 、古典語 {いかめな山伏、にくいやつ、やくたいもない、おごれる人、たけき者、横着者、…} がわずかに存する。
 - ⑧小学校国語科教科書間で共有される対人評価語彙は少なく、主に同じテキスト教材に用いられた特定の語や漢字熟語である。

国語科教科書の全体を概観すれば、教材の文章や学習のてびきの課題の発問に、{友達、仲間、みんな}などの語の頻度が高い。テクストの主題やメッセージでは、友だち・仲良しの関係、助け合いや協働・共同の推奨になっていることが多い。「元気、親切、やさしい」など、価値観や対人関係において志向される「理想像」が織り込まれている。



小学校国語科教科書の対人評価語彙の活用

(1) 物語教材の中の対人評価語彙（あるいは対人評価表現）に着目することで、読みの深まりがもたらされる（例えば、『きつねのおきやくま』。宮沢賢治「雨にも負けず」の「デクボーー」）。この際に、場面性や物語展開に即して、登場人物の行動や発話、その変化、登場人物相互の関係、そして誰の視点かに顧慮する。

(2) 身につけた対人評価語彙／表現の豊かさ・たしかさが、日常生活での他者や自己の理解とともに、他者や自己を言い表す表現生活の深みをもたらす。感情的で表面的な人の捉えや言い表しを抜け出して、冷静で本質的な他者・自己の捉えへつながる。

を抜け出しつゝ、冷静で本質的な他者・自己の捉え方につながる。
(3)自分と関わる人たち、その人間関係をしっかりと見、捉え表現を適切に運用することで、**日常生活のコミュニケーションを円滑で、たしかなものとすることにはたらく**と思われる。

小学校国語科教科書学年ごと対人評価語彙一覧

品詞別分類小学校国語科教科書の対人評価語彙